

レジリエント・コミュニティ の創生に向けて

都市域での杜のデザインと安心できるコ ミュニティづくり



SENDAI FRAMEWORK
FOR DISASTER RISK REDUCTION 2015-2030



イオン防災環境都市推進共
同部門の設置と活動

東北大学災害科学国際研究所
今村文彦

産学連携活動



【目的】

- ・地域住民や来街者が安全で安心して憩い・交流できる施設づくり
- ・防災・減災に寄与する機能を取入れ、地域の防災拠点となる施設づくり
- ・東北大学農学部時代の自然豊かな環境や歴史を継承した環境づくり

【構成メンバー】

東北大学災害科学国際研究所
公益財団法人イオン環境財団
イオンモール(株)

産学連携協力に関する連携覚書の締結；レジリエント・コミュニティ創生に向けて

【3つの
軸】

防災・減災

杜のデザイン

感染症対策

【検討項目】

防災・減災の取組み — 継続性

- ・都市型防災モールのあり方
- ・BCPの仕組みの構築について
- ・周辺施設（病院施設、マンションDV）との連携；野外避難
- ・災害時の地域住民・利用者をサポートするための取組
- ・地域の防災活動支援、防災塾、参加型ワークショップなど

新たな緑化計画について — 創生

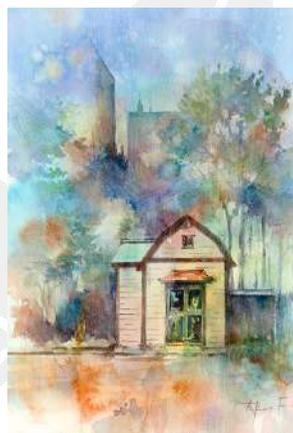
- ・緑化計画の立案
 - ※郷土種の選定
 - ※緑地・広場のデザイン・設計などの検討
- ・地域・学校と連携
 - 苗守式、どんぐり拾い・育成植樹祭

感染症対策について — 健康

- ・健康と安全のための複合施設での対応策；建物、設備面での対応
 - ・ソフト施策の検討
 - ※宅配サービスなど
 - ※感染症予防を情報発信など
- ・周辺施設（病院施設、マンションDV）との連携

コンセプト1

- **東北大学との協働で郷土種を選定**
 - ✓ 地域風土に適した**緑地環境の創出**
 - ✓ まちの外周部(ゾーン②)には、大径木を中心とした連続する骨太な緑地を創出することで、かつての**キャンパス風景イメージ**を新たに創出
 - ✓ 再生する緑地は、地域の植生環境に最も相応しい郷土種で構成する「**生物多様性に配慮した杜**」
 - ✓ 注意; 森(自然)ではなく杜(地域にとって大切な緑空間)を使う



市民に親しまれた原風景
イラストレーター『古山 拓』氏のア
トリエギャラリー
<https://www.artio.jp/blog/2594>



<https://gipsypapa.exblog.jp/12283320/>

旧雨宮キャンパスの風景



<http://ranshi2.way-nifty.com/blog/2017/01/post-c8ab.html>

コンセプト2

- **緑に包まれた居心地の良い滞在空間の創出**
 - ✓ 店舗の賑わいや活気を野外空間に滲み出す
 - ✓ 店舗前の空間に自由に憩い・滞留できる空間や環境の整備
 - ✓ まち(ヒト)とのシームレスな空間づくりとし、地域との繋がりを持った施設づくり
- さらに、**安心出来る空間と機能の創出**
 - ✓ 災害発生時にも対応できる施設・機能の整備
 - ✓ 感染症や熱中症への対策の整備と充実(ハードとソフト対策)

■ まちづくりの理念と目指す都市の姿の概念図



安心できる拠点

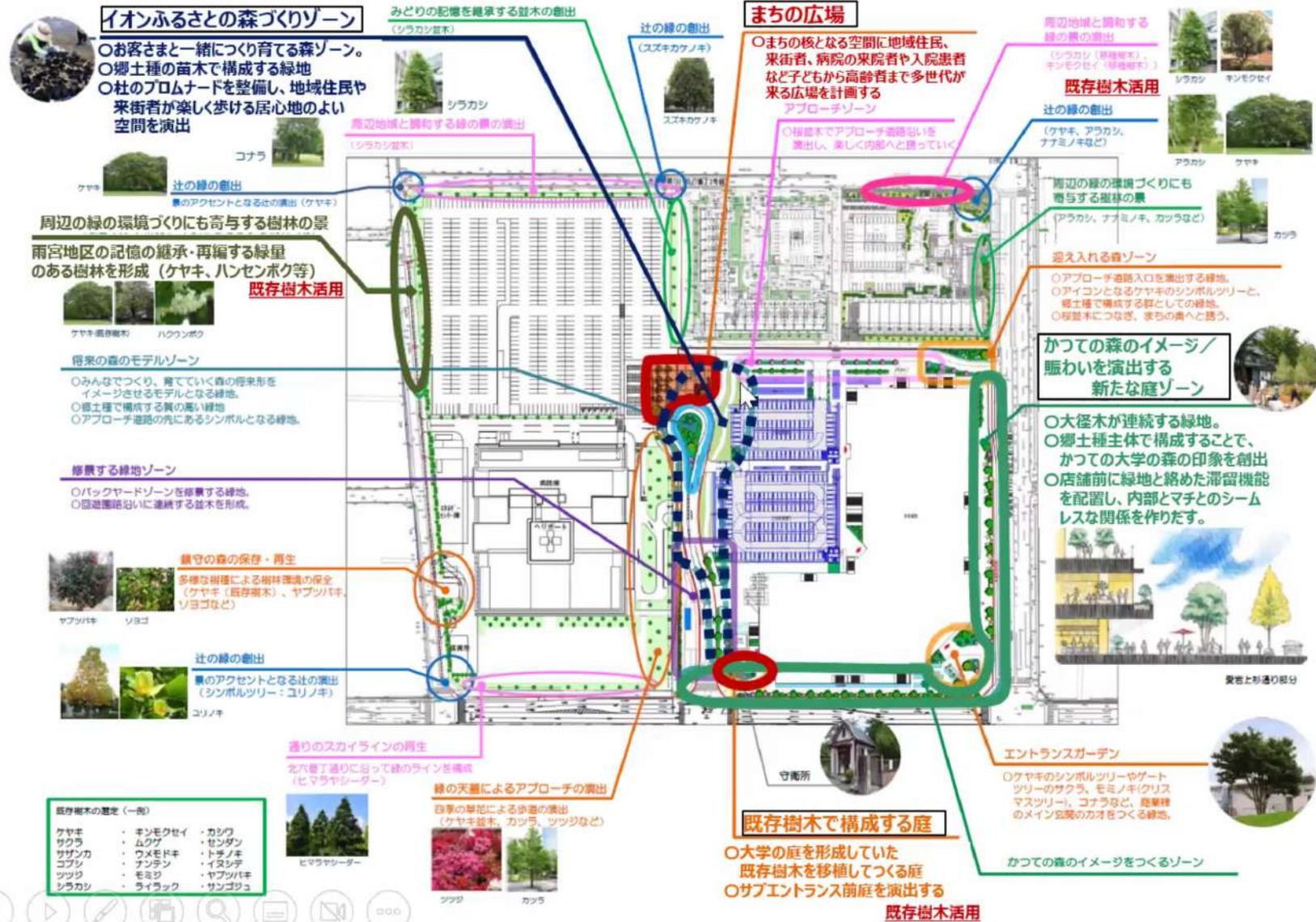
都市型モールの防災のあり方の研究

- ① 雨宮のイオンモールの防災・BCPの策定は、都市型のイオンモール(立体駐車場が中心、鉄道・地下鉄者も多い)のモデルにできる可能性がある。
- ② 他地域での都市型イオンモールの防災・BCPの資料を入手して、それを踏まえた研究を行う。さらに、類似のイオンモールその他の先例の情報収集の行う。
- ③ 帰宅困難者(どの程度発生するかは未把握であるが)の対応も、イオンモールでの先例を探しつつ、対応を検討する。

AEON MALL
Nagoya Noritake Garden



植栽環境の考え方 (案)



コンセプト3

• 地域とともに育てる杜

- ✓ 地域と共に敷地内に育てていく杜ゾーンの創出
- ✓ 近隣の自然林から採取したどんぐりや実生から育てたポット苗を植樹【苗守プロジェクト】
- ✓ 苗木については、周辺イオン系店舗との協力

いっしょに
どんぐり拾い
しませんか？

今回皆さまに拾っていただくどんぐりは
育苗し、今後の仙台市内の植樹に使用されます

開催日時：11月19日（土）
13時30分～15時頃

採取場所：宮城県民の森内「イオンの森」

集合場所：県民の森 中央記念館 前
宮城県仙台市青葉区中央1-1-1 県民の森中央記念館

募集人数：40人程度

持ち物：軍手・移植ゴテ・長ぐつ・汚れてよい服装

申し込み切：11月15日（火）

申し込みはこちら

URL：
<https://forms.aeon.com/2024/11/19/donkey>

AEON
イオン環境財団

参加者募集

仙台市立上杉山通小学校、宮城教育大付属小学校の4年生を対象に、募集チラシを配布。



どんぐり拾いと苗づくり at 宮城県県民の森



2021年；イオンの森にて28名参加し、コナラの実生苗を約50苗採取
 2022年；16名参加し、どんぐりや実生苗を苗採取
 2023年；17名参加、実生苗採取(多様性)14種



今回皆さまに拾っていただくどんぐりは
 育苗し、今後の仙台市内の植樹で使用されます

- 開催日時：11月19日(土)
 13時30分～15時頃
- 採取場所：宮城県県民の森内「イオンの森」
- 集合場所：県民の森 中央記念館 前
宮城県利府町神谷沢字菅野沢41 県民の森中央記念館
- 募集人数：40人程度
- 持ち物：軍手・移植ゴテ・長ぐつ・汚れてもよい服装
- 申し込み〆切：11月15日(火)
- 申し込みはこちら

※現地集合・現地解散
 ※小雨決行
 ※当日の出欠のご連絡は不要
 ※施設内に駐車場があります



URL : <https://forms.gle/nNc9uhj2HDsCqP5d8>



主催：公益財団法人イオン環境財団
 共催：東北大学・イオンモール株式会社
 協力：特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会
 【お問合せ先】
 公益財団法人イオン環境財団 吉永・大津
 043-212-6022 (平日9時～17時) 070-1309-6606 (当日のみ)



ポット苗の保管

イオンモール北館で保管の苗
 黄色コンテナ 2021年11月採取
 緑色コンテナ 2022年11月採取

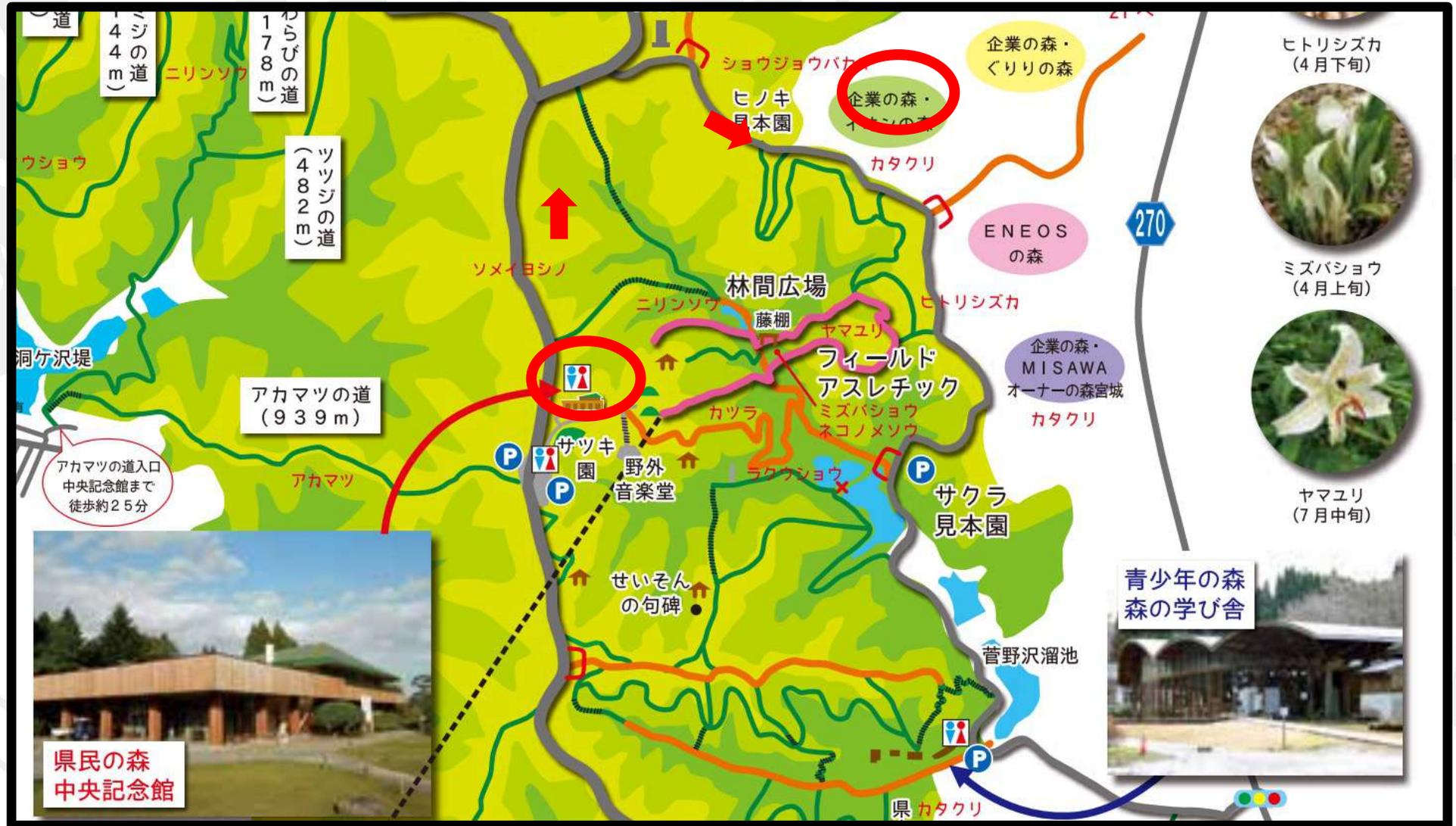


2021年11月採取苗ポット
 (帯張イオン本社ビルでモニタリング)



2022年度募集案内

会場 イオンの森 (宮城県利府町宮城県民の森内)



現状報告

イオンモール新利府保管の苗



2022年 種子植栽
コナラ



2022年 実生植栽
ヤマモミジ
ウリハダカエデ
モミジイチゴ等



2021年 植栽
コナラ

2023年5月 合計152ポット生存

苗守移設式の実施

- 小学生が育てたコナラの苗木を移設 2024/2/13
- <https://www.khb-tv.co.jp/news/15165276>
- 移設式には、近隣にある上杉山通小学校の6年生110人が参加
- 児童らが4年生の秋頃にイオンから預かり育ててきたコナラの苗木約150本をポットに移し替え
- 小学校「この街のシンボルのような沢山の緑あふれるような街で、皆が集う場所になってほしいなと思います」



JST-OPERA 事業への参画

プラットフォームに関する R-EICT の中での位置づけ。及びシステム要件の具体例

⇒フィジカル空間での社会実装

⇒各避難所での環境・レジエンス向上情報共有(事前;共同購入・支援, 直後;ニーズにあった対応)



まとめ

- 期待される成果と今後;

- 都市での環境・生物多様性にも配慮したレジリエント都市づくりの基本コンセプトを提案
- 地域参加型の防災・環境保全活動のサポートシステムの提案
- レジリエント・コミュニティ取組が発展し、他の地域でも参考となり、仙台防災枠組(グローバルターゲット; D,E,F)やSDGsなどの国際的な活動にも貢献できると期待(SDGs目標; 9,11,13,17)
- 今後, SATOYAMA活動との連携



イオン本社にて



■ 概要

1. 所在地: 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町10番3
2. 施設名称: (仮称)イオンモール仙台雨宮
3. 敷地面積: 約 33,000m²
4. 延床面積: 約 75,000m²(立体駐車場含む)
5. 総賃貸面積: 約 29,000m²
6. 建物構造: 店舗棟 鉄骨造 地上4階建
立体駐車場棟 鉄骨造 地上6階建
7. 駐車台数: 約 1,300台
8. 開店予定: 2025年秋

